



1996-97年度 RI テーマ

Luis B. Jai
ルイス・ビセン・ジアイ
1996-97 RI 会長

■■■ 築け未来を 行動力と先見の眼で ■■■

第2560地区——吉 田 昭 平
ガバナー——捧 賢 一
会 長——五十嵐 総 一
会長エレクト——細 井 増 雄
副 会 長——五十嵐 昭 一
幹 事——佐 野 勝 栄
副 幹 事——菊 池 涉
S A A——山 浦 日出夫
副 S A A——

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事 務 局——三条信用金庫本店
例 会 場——TEL 35-3311
事 務 局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	77名中 55名
先々週出席率	91.89 %

ビジター

三条南より

丸田肇一さん、佐藤秀夫さん、
池田 繁さん

三条北より

山上茂夫さん、佐藤文夫さん、
中條耕二さん

先週のメイクアップ

9/26 燕へ

五十嵐晋三さん、山田富義さん、
吉井俊介さん、外山一郎さん、
林 光輝さん

9/27 吉田へ 石橋育於さん

9/28 柏崎東30周年へ

捧 賢一さん、五十嵐昭一さん

9/30 三条南へ

藤田紘一さん、古沢富雄さん、
細井増雄さん、渡辺勝利さん

10/1 三条北へ

小越憲泰さん、渡辺勝利さん

会長挨拶

捧 賢一会長

今日は最近の建築事情について、お話ししたいと思います。

バブル経済が崩壊した後から今年の6月まで、相対的な建築物の冷え込みにより、建築資材が長期安値で推移してまいりましたが、とりわけ鉄骨材においては、バブル期のトン単価35万円であったものが、10万円に暴落するなどの状況が続いておりました。

これに伴い、バブル期には建築コストが坪当たり30万円かかったところ、バブル経済が崩壊した後は坪当たり15万円になりました。

ところが、今年の7月以降からは、経済事情のゆるやかな回復基調に合わせ、大手鉄鋼銅炉メーカーの不況対策にも関連して、鉄骨材のトン単位は再び上昇気味になり、現在はトン単価15~17万円まで高騰してきております。それに加えて銅炉メーカーの生産調整が進み、市場には品薄状況が始まっています。

それをうけ、建築コストの坪当たりの単価も上向きになり、その結果として相対的な工事費としては、以前より上向き状況になりつつあるのが現状です。

いま、白根市に新しい事業本部を建設し、まもなく完成の運びとなって参りました。本部は4階建て、のべ床面積が200坪でございますが、通常の市況でございました場合には、建築コストが50万円の

ところを、鉄骨市況の生産調整前のタイミングをとらえることができ、坪30万円に抑えることができました。

建築市況をふまえて、わが社としても、いかに安く建築を建てるかという努力しております。

今後その一つとして考えられることは鉄骨の重量をいかに減らすか。また、二つめとしては建築資材そのものの検討が必要となってきたと思います。

発注者として、様々な角度から検討を加える必要がでてきております。

幹事報告

五十嵐(昭)幹事

◎例会変更のお知らせ!

三条南RC——10月21日(月)

早朝職場例会 於 県央青果

加茂RC——10月17日(木)

職場例会 於 加茂地域消防本部

燕RC——

10月24日(木) → 10月23日(水)

GSE歓迎会

見附RC——

10月24日(木) → 10月21日(月)

GSE歓迎会

田上あじさいRC——

10月22日(火) → 10月26日(土)

朝例会

吉田RC——

10月4日(金) → 10月6日(日)

10周年記念

三条北RC——10月22日(火) 夜例会

分水RC——

10月8日(火) → 10月6日(日)

吉田RC10周年記念参加

ニコニコBOX



榎本 勝さん

月末に古峯神社へ参拝して来ました。道中混雑なく予定通り帰宅出来ました。総員38名。

渡辺弘栄さん

すばらしい秋晴れです。9月中間決算も何とか終り、ホッと一息。また再出発です。

石橋育於さん

①ホームクラブ久しぶりの出席です。
②今日は33年目の結婚記念日ですばらしいお花をいただきました。

松縄 弘さん

都合により10分程早退させて戴きます。

佐々木昌敏さん

アークランドサカモト坂本社長様のホールインワン記念コンペ祝賀会で斎藤弘文さんの素晴らしいスピーチに感激いたしました。

佐久間勝利さん

角田にてクロダイ38cm 1匹釣りました。

山田富義さん

BOXに協力して。

樺山 仁さん

BOXに協力して。



10月2日分

¥10,000

卓 話

米山月間にて

小林敬典会員



10月は米山月間ということで米山奨学金のことで話をさせていただきます。

米山奨学金とは(財)ロータリー米山記念奨学会というのがあります。ここが出している奨学金のことです。この奨学会はRC所在国または地域、および元RC所

在国から来日し、日本の大学および大学院に在籍している外国人留学生に奨学金を支給し、国際理解と親善に寄与することを目的としています。

1953年（昭和28年）東京RCが創立者米山梅吉氏の功績を記念して創立された「米山基金」から発展したもので、1967年（昭和42年）財団法人ロータリー米山記念奨学会となり、現在基本金50億円、文部省の管轄下にあります。執行機関は理事会で理事長は末永直行元RI理事です。ロータリアン1人につき年額1,000円以上が定額で寄付される普通寄付金と、他に特別寄付金があり、これらの寄付金を受け入れ、1,000人の留学生に奨学金を支給しています。奨学生募集と選考、奨学生の世話などが主な業務です。

私たちロータリアンは「奉仕の理想に集いし友よ」と歌にありますように、一人、ひとりがその奉仕の理想を行動の中で表現しようとしておりますが、ロータリーの“組織”としての奉仕は①米山奨学金②ロータリー財団③ニコニコBOXを基金とした寄付の3種類になると思われれます。

私事になりますが、一昨年大島年度に米山奨学委員を務めさせて戴きました。特にアジアの人達が対象だったと記憶しています。仕事は①2年間の奨学期間を終了に卒業する人に卒業証書を渡す会②新しく奨学生を選抜する面接会③奨学生決定後第一回目の奨学金を手渡す会などです。奨学金については特に台湾・韓国・

中華人民共和国・マレーシア・インドネシアの学生が多かったように記憶しています。奨学生の卒業の時、感じたことですが実に優秀な人が多いことに驚きました。4～5年の在日ということですが、日本語は実にうまい。今後の予定や希望、そしてこれからの抱負などを聞く訳ですが、考えがしっかりしております。帰国後はリーダーになるのだという信念を持っております。

いろいろと話し合った上で「是非将来はお国と日本の掛け橋になって欲しい」とお願いして卒業してもらった訳です。次に奨学生の選抜時の面接ですが沢山の応募者がありました。目的が奨学金のためですから当然と言えば当然ですが、「生活が苦しい」「3年生になるとアルバイトが出来なくなる」などの声が耳に残っております。この奨学金についての三条ロータリークラブの現況ですが、10%強の人が何回か達成しておられますが、全体としての抛出率は低いようです。今年は三条ロータリークラブ設立40周年の年として過去の寄付金合計2,000万円を達成すると言う目標を理事会が掲げました。ご協力を宜しくお願い致します。すでに寄付をした人もありますので配布しました申込書を見て各々記入して下さい。この寄付金は全額所得控除になります。沢山の人達に喜ばれた上に節税対策にもなります。これからの日本の将来を考える時、アジア諸国との共生が最も大切なものとなると思います。子供達の為にも知

日家を増やしてゆくことが如何に大切かを是非考えて下さい。

私達日本人は明治開国以来、アジアの西欧列強に依る植民地化に危機を感じつつ努力してきました。東南アジアの国々は丁度、幕末から明治にかけての30年くらいの間に次々と植民地化されました。そして独立したのは大東亜戦争を契機として約40年～50年前であり、復興の途上にあります。それからアジアの特徴の一つが多民族国家だということです。中国人・朝鮮人・マレーインドシア系・インド等の人達が混在して国を形成しています。西欧列強は支配を華僑に委嘱して、間接支配をしていたため、日本軍はこの華僑を追い払いました。そして現地人による独立を助けたのです。そしてアジア諸国は大東亜戦争後次々と独立しました。しかし日本軍の敗戦後華僑は各々の国にもどり、経済による支配を続けました。華僑達は一時日本に追い払われたので西欧と同じように日本を非難しています。反面、独立した国々の人達は日本には、とても感謝しているという構図が出来ている訳です。しかしその華僑も同国人であることは間違いのない事実ですから、単一民族の日本人と同じようには考えられない事情がある訳です。そのようなアジアの国情を考える時、現在の日本を理解してもらうためにも沢山の人達から日本を知ってもらうため来日して欲しいという願いが込められているのではないかと考えております。

同じような目的を持ったものに日本青年会議所の「アジア青年の船」があります。アジア諸国の青年200人程、日本の青年200人程で船中で2週間研修し、1ヶ月間日本でホームステイをする事業です。20年程前にこの青年の船でマニラに行きました。経済単位の話ですが1ドルが240円くらいの時で15倍くらいの差がありました。彼等が日本に留学するという事は経済的に大変な苦勞がある訳です。是非皆様のご理解を戴きたいと思えます。

例会案内

三条RC 10月16日例会 ライラ研修報告
10月23日例会→22日に早朝例会 AM6:30～ 於 三条魚市場

メイクアップをどうぞ

三条南RC 10月14日例会 米山月間 田中孝幸会員
10月21日例会 職場例会 AM6:30～ 於 県央青果

三条北RC 10月15日例会 米山月間
10月22日例会 夜例会

燕RC 10月17日例会 ライラ報告会
10月24日例会→23日に GSE 歓迎会

加茂RC 10月17日例会 職場例会 於 加茂地域消防本部
10月24日例会 クラブ協議会

見附RC 10月17日例会 卓話 小出 豊会員
10月24日例会→21日に G.S.E チームメンバー来訪の為
